

件名

「住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の
再稼働に同意しないこと」を福井県知事へ求める要望書

2015 (平成27)年3月19日

福井市長 東村 新一殿

提出者 〒910-0026 福井市光陽3-4-18 福井民医連ビル3階
「もう動かすな原発福井県民署名」福井市実行委員会
代表 奥出 春行、西村明宏、佐々木紀明、村井弘子
事務局 林 広員 電話番号 090-8263-6104

【要望の趣旨】

関西電力は昨年11月、高浜原発3・4号機の再稼働へむけた「安全審査」を原子力規制委員会に申請し、2014年12月、原子力規制委員会は審査書案を取りまとめ、地元高浜町議会と福井県も原子力安全専門委員会の開催を受け同意の手続きが進められ、再稼働の最終段階を迎えようとしています。

一方、原子力規制委員会は、2012年10月に策定した原子力災害対策指針において、高浜原発から半径30km圏内の自治体に対して避難計画を策定するように求めました。

しかし、渋滞問題、地震・津波による避難経路の寸断問題、風向きによっては風下避難の問題、全く手つかずの病人や高齢者といった要介護者の避難問題、避難用のバスの確保問題、避難先への長期避難継続に関する問題など、多くの問題が山積しています。

しかも昨年7月の原子力規制委員会の田中俊一委員長は、記者会見の場で「安全だということは私は申し上げません」と述べました。つまり、避難を要する緊急事態は起こりうるというものです。

また私たちは昨年秋に「西川福井県知事に対して原発を再稼働しないよう訴える福井県民署名運動を！」と呼びかけて「もう動かすな原発！福井県民署名」の福井市実行委員会をたちあげ、県内各地の実行委員会と連携して福井市内で「原発の再稼働を認めないで下さい」の署名に取り組みました。その結果1月15日現在全体で20万5千筆を超える署名が集まりました。

福井県実行委員会から西川知事に直接会って提出したい旨再三要請しましたが、福井県の担当職員が代わりに受け取ると断られ2月13日に県庁へ持ち込んだ署名は持ち帰りました。現在30万筆突破を目標に署名運動を続けております。

以上のことから、下記事項のことについて福井県知事に求めるよう要望いたします。

【要望項目】

1、住民を守る避難計画が完備されない中で高浜原発3・4号機の再稼働に同意しないこと。

以上